

学校への支援と地域の絆づくりをめざして

～ふるさと協育ネット“HoMeS”（ホームズ）の取組について～

【下関市豊洋中校区】

地域の概要

豊洋中学校区には、下関市豊浦町の南に位置し、美しい海がある室津地区と、下関中心部のベットタウンとして注目されている黒井地区があり、それぞれの地区には小学校があります。また、地域には学校に対して協力的な方々が多くおられます。

人口	7,812人	
世帯数	3,305世帯	
対象校及び 児童・生徒数	豊洋中学校	166人
	誠意小学校	209人
	室津小学校	66人

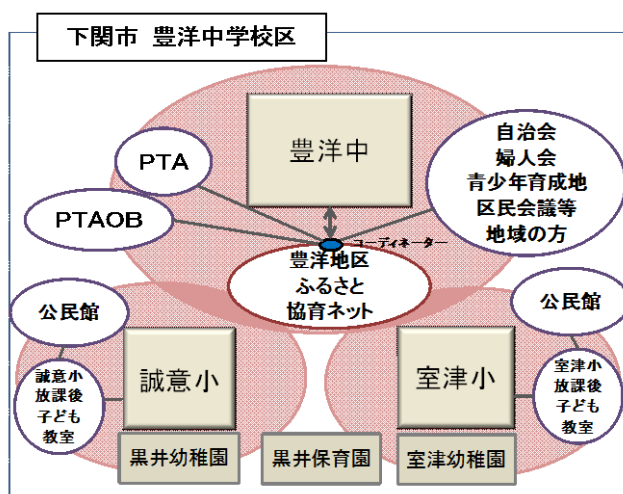
組織の内容

社会情勢が多様化し、子どもを取り巻く環境も大きく変化しています。また近年家庭や地域の教育力の低下や人間関係の希薄化が心配され、学校に過剰な役割が求められるようになってきました。このような状況のなかで、ここ豊洋中学校区では、学校を支援するため、そして地域の絆づくりを目的として、平成22年度に豊洋中学校支援地域本部“HoMeS”（ホームズ）が結成されました。中心となるメンバーは、PTA役員あるいは元PTA役員ですが、行事の度に口コミで協力者を募り、支援者を増やしてきました。平成23年度からは、ふるさと下関協育ネット事業として活動の範囲を広げてきました。

本会は、豊洋地区の自治会、婦人会、老人クラブ、児童委員、子ども会連合会、交通安全協会、体育協会、支所の代表、PTA（育友会）会長、並びに学校長（又は教頭や教職員）など、地域住民を中心に組織されています。

第1年次は教育環境の整備の一環としての校庭の一部芝生化に向け、地域の方々に御協力いただき、植えつけや水やり等を実施しました。また、学習支援として、教材会社と契約してプリント学習を実施し、学習支援のボランティアも増やしていきました。

第2年次としての今年度は、昨年の実践に加え、イベントの活動のポスターを作成し、学校のみならず公民館等に掲示し、組織の拡大を図りました。また、運動会でのバザー等の協力をPTAの代わりに行うことにより、PTA役員であっても、運動会をしっかりと参観できる体制づくりに努めました。今後の事業に関わるPTAの協力も受けやすくなったように思います。また、活動が中学校支援のみにとどまるのではなく、小学生や地域の大人にも広がっていくようにと、漢字検定や英語検定を“HoMeS”で実施し、1回の開催で小・中学生、地域の大人を含め50人以上が検定に参加することもありました。また、地域の絆を深めるための事業である、どんど焼きや芝生コンサートを実施することにより、この会に賛同し、協力していただける方々が増えてきたように思います。



どんど焼きの様子

主な活動の紹介

○ 学校支援ボランティア活動の実施に関する準備及び運営

- ・ 学校支援活動の企画、運営
- ・ ボランティア活動の依頼
- ・ 各団体との連絡、調整
- ・ 地域の方々の理解を得るための懇談会（研修会）の実施



○ 学校支援の様子

- ・ 学習支援…教材会社等と契約しての、学習支援活動の運営、長期休業中の自学自習室の運営
- ・ 環境支援…校庭の一部芝生化、芝生の管理
- ・ 地域の絆づくり…“HoMeS”主催のコンサートの実施、どんど焼き
- ・ その他…学校行事での物品輸送やバザー実施、駐車場整理等

○ 他機関との連携



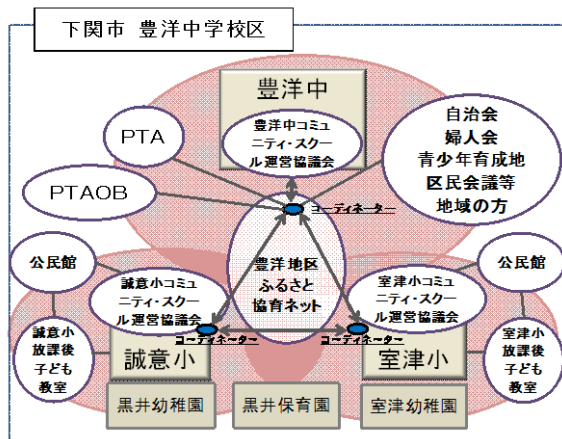
学習会の実施



PTAと連携しての行事



今後の取組



これまでの取組で、豊洋中学校の支援にかかわるボランティアが増え、地域の教育力も上がってきたように思います。

来年度以降、各学校にコミュニティ・スクール運営協議会が立ち上がってくると思いますので、それぞれの組織をコーディネーターがつなぎ、お互いの組織が協働できるようにしていきたいです。また、地域行事等でバザー等を企画することにより、地域への理解を深めると同時に、自主財源を確保し、継続して活動していきたいと思っています。

参加者の声

【地域の絆づくり行事「どんど焼き」会場にて】

・ 十数年前に豊洋中を卒業した者です。公民館のポスターを見て家族で来ました。普段は学校に来る機会がないのですが、今回のどんど焼きの行事を知り、久しぶりに母校に来ることができてうれしかったです。自分の娘（3歳）が中学生になっても、このような行事が続いてほしいです。